

## 改革プラン具体的取り組み項目進捗状況(平成 23 年度実績)

◎ 計画通り達成・完了した項目

○ 計画通り推進している項目

⇒ 今後推進すべき項目

## 【大項目 1：運営基盤の強化】

中項目	小項目	H23 年度		計画終了後における H24 年度の目標
		達成度	実績・課題等	
(1) 組織・機構・人材	①地方公営企業法の全部適用	⇒	先進病院の資料収集	全部適用による効果の検討
	②医師の確保	⇒	関係機関へ要請を展開中	医師確保対策として、医師の労働環境等の見直しを図る。
	③研修医の確保	⇒	消化器内科休診の影響による定員割れ	プレゼンテーション・病院見学等を通じて定員確保を図る
	④看護師の確保	○	定時・随時・アルバイトにより 32 名を採用	学資金貸与の内容を拡大し、看護師等確保を図る。今後は地域全体の問題として広く市民へも協力を呼びかける。
(2) 診療機能等の向上	①救急・ICU 病棟の増改築	◎	H20 年度整備済み	
	②ICU 病棟の専門医確保	⇒	関係機関へ要請を展開中	医療機器整備、看護師確保等、医師の労働環境の整備も含め、専門医確保に努める。
	③NICU 等の整備	◎	H23 年度 NICU・LDR を整備	H24 年 7 月施設基準申請
	④精神科病棟の改築	○	改築検討委員会の設置、基本設計実施	実施設計及び本体工事に着手
	⑤クリティカルパスの推進	⇒	パス（入院治療計画）の数を拡大	引き続き新規のパスを作成し患者中心の医療を展開する。
	⑥高度医療機器の整備	○	医療機器の更新整備を実施	医療機器選定委員会により、優先度が高く、効果的な機器選定を行う。
	⑦既存施設の改修	○	外来に空調設備を整備	引き続き既存施設の老朽化と新たな患者のニーズに対応した施設の改修を実施する。病棟に空調設備を整備。
	⑧駐車場整備の検討	⇒	精神科病棟改築と併せ駐車場の整備を検討	精神科病棟改築中、特に駐車場が不足することになり、職員の駐車場利用制限や、周辺民地等の借上げ等で対応する。

【大項目2：経営の改善】

中項目	小項目	H23年度		計画終了後におけるH24年度の目標
		達成度	実績・課題等	
(1) 医業収入等の確保	①外来収益対策	⇒	対前年比減・結果分析	1人当たりの診療密度を上げて単価上昇により増収を図る。
	②入院収益対策	⇒	//	地域医療機関との連携強化を図る。
	③DPC 制度の充実強化	○	DPC 運営委員会の設置	DPC 分析ソフトを活用して効率的な収益確保を図る。
	④診療報酬請求漏れの防止	○	収益査定減対策委員会での検証を強化	診療部・看護部・医事部門間の連携強化を図る。
	⑤未収金対策	○	管内外徴収を実施	本人・連帯保証人への催告を強化し未収金の整理を図る。
	⑥病床の効率的運用	○	診療・看護部門間の連携を強化	効率的な病床管理を徹底する。
	⑦一般会計経費負担	○	不採算部門等への繰入を実施	他市町村への負担も含め協議・検討する。
(2) 改革プラン目標数値	①財務内容に係る数値目標	⇒	1日当たりの診療収入以外未達成	収益確保・経費削減を徹底する。
	②医療機能に係る目標値	⇒	未達成	安定した医師・看護師の確保を図る。
(2) 医業費用等の見直し	①医療職給料表への検討	⇒	資料収集	他病院の調査も行いながら、導入シミュレーション作成。
	②効率的な人員配置	⇒	業務内容・方法の改善	引き続き職場実態調査を実施し業務内容・方法の改善を図る
	③薬品・診療材料費の節減	○	後発薬品採用率拡大、血液製剤の廃棄率低下 経営コンサルタントの導入	引き続き後発薬品採用率拡大を図る。類似材料を統一し種類を減らし材料費削減を図る。DPC 検証ソフトの活用。また、近隣病院と材料の共同購入も検討する。
	④物品管理体制の確立	○	物品管理体制のあり方について検討	病棟在庫等の見直しを行い、不良在庫の抑制を図る。
	⑤費用分析の強化	○	経営コンサルタントを導入	コンサルタント会社のデータをもとに他病院と比較を行い、より適正な価格での材料購入を行う
	⑥その他管理的経費の節減	○	看護部における TQM 活動の推進	職員への節減意識の醸成と TQM 活動の実践を図る。
	⑦外部委託業務の推進	⇒	契約更新時における内容等の見直し	外部委託可能部門についての調査研究。

【大項目3：サービスの向上】

中項目	小項目	H23年度		計画終了後におけるH24年度の目標
		達成度	実績・課題等	
(1) 職員の資 質向上	① 待遇研修等の実施	○	全職員を対象にした待遇研修の実施	教育委員会が主体となり継続的に研修を実施する。
	② 人事考課制度の導入検討	⇒	先進病院の事例調査	部署別人事評価の取り組み推進
(2) 患者満足 度向上等	③ 外来待ち時間・満足度調査	○	調査の実施・分析	継続して患者満足度調査を実施
	④ 医療情報の提供	○	市民公開講座の実施	市民公開講座・学術講演会を実施。ホームページ充実を図る。
	⑤ 病院ボランティアの配置	○	市立大学生1名を配置	引き続きボランティアを募集、人数を増やし、患者及び来院者へのサービス向上を図る。
	⑥ 病院機能評価受審	◎	H21年度機能評価認定更新（Ver6）	次回受審に向けて、課題を整理する。